夕刊
いわき民報
発行所　平市田町63
いわき民報社
社長　野沢武蔵
編集部　電381
広告専用電1222

スポーツ用品
平運動具店
平市才槌小路電108

30日に決定を持ち越し

平市の県議公認は難航

自民党石城支部

平市の県議公認候補者を決める自民党石城支部の選衡委員会は二十五日午後一時から平市公民館日本間に選衡委員十名と顧問三名ハオブザーバーとして支部長植田萬治郎、幹事長鷲文治の両氏が出席、選衡委員長の野崎満蔵氏が中心となって議事を進め、約一時間半にわたり秘密会をもったが、五名の公認要求者を定員の二名にしぼることが出来ず、再度三十日に選衡委員会を開き、支部としての最終決定を行うことになった。平市からの公認要求者は鈴木喜政（推薦）野沢武蔵（推薦）馬目武之助（自薦）木田森之助（自薦）小松茂（自薦）の五氏だが、十八日に行われた第三回定期総会でこの問題が決まらず、二十五日の選衡委員会に持ちこされたが、この日の委員会も難航、一部には党の面目にかけても今日中に決定すべしとの強い意見も出た。結局選衡委員十名が手分けして候補者に当り、定員の二名にしぼるよう協力を求めることになった。その結果三十日午後一時から再度選衡委員会を開き、各委員から経過報告を求め、最終的に石城支部としての態度を決める。

なお常磐市も県連への届出最終日の三十日までに庄司浜吉、松本久吉の両氏を一名にしぼり、内郷市も一名の公認候補を決めることになっている。

【写真は自民党石城支部選衡委員会】

平天風会　天風会平支部では二十八日午後六時から平市旧城跡平安クラブで平天風会の月例会を開く。

機構の一大改革行う

常磐炭鉱　人事刷新、一日発令

常磐炭鉱磐城鉱業所は三十二年からの企業経営合理化五カ年計画推進の一環として東部鉱（湯本、鹿島鉱）西部鉱（磐崎、新磐崎鉱）の東西開発に主力を注ぎ、三十六年までに月産十一万㌧から十三万㌧に増炭する計画を確立、この前進のため機構の一大改革を行い人事を刷新することになったが、改革される機構はつぎのとおりで、人事については二月一日付で発令され、発足することとなっている。

◇総務部　◇部長木山茂彦▼庶務課長石丸利雄▼同副課長吉沢沖次郎▼庶務係長石丸利雄（兼）▼人事係長櫓石勇蔵▼文書係長石丸利雄（兼）▼円地係長関本秀三▼労務課長神好一郎▼労働事務係長猪狩圭爾▼厚生係長日野俊男▼東部労務係長橋本竹義▼西部労務係長平川善司▼鹿島電話係長（欠）▼内郷世話係長平川善司（兼）▼輸送課長川手汲一▼輸送係長川手汲一（兼）▼鉱業所病院長鈴木芳彦▼同副院長土井利明▼同河野通康▼同福地摂男▼事務係長原秀雄

◇経理部　◇部長千葉久三郎▼次長若松佐久馬▼会計課長石崎正▼出納係長長谷川政一▼主計係長大平信一▼原価統計係長加納邦武▼会計係長鈴木直枝▼製作主計係長宮沢英郎▼資材課長熊沢基義▼購買係長鈴木太司夫▼東部倉庫係長立花義次▼西部倉庫係長益子通雄▼中央倉庫係長佐藤義雄▼製作倉庫係長熊沢基義（兼）▼林業課長玉手利蔵▼副課長大田純▼購買係長中野好道▼事務係長大田純（兼）▼生活用品課長田辺実▼購買係長水野荘治▼配給係長田辺実（兼）

◇礦務部　◇部長小林世志三郎▼次長土谷助次▼同千代義教▼同北沢丙次▼鉱務課長中田信夫▼鉱務係長壁谷保▼探鉱係長網代久雄▼測図係長君塚安雄▼調査係長中田信夫（兼）▼地質係長荒川透▼電力課長伊関淳▼平発電所係長伊関淳（兼）▼東部電力係長神田長蔵▼西部電力係長黒田正之▼機電課長村松信夫▼工作選炭課長清水忠秋▼分析係長斎藤雄▼湯本工選係長若松春雄▼鹿島工選係長永島利重▼磐崎工選係長紺野繁雄▼土木建築課長伊藤敬次郎▼湯本土建係長山崎留吉▼鹿島土建係長吉田芳夫▼磐崎土建係長佐々木一郎▼東部鉱長岡本元治▼湯本鉱務課長福本徳長▼副課長矢部英雄▼同森川基義▼同小島武二▼湯本採炭係長古川新吉▼内郷採炭係長川口健吉▼川平採炭係長大越吉政▼機電係長竹内孝基▼鉱務係長斎藤一男▼保安係長寺田正勝▼庶務係長（欠）▼鹿島鉱務課長佐藤重光▼副課長鬼沢開▼同小島武二（兼）▼採炭係長小松崎正男▼鉱務係長斎藤一男（兼）▼保安係長和田貢雄▼庶務係長（欠）▼運搬係長滝沢敏夫▼作業訓練係長岡部元治（兼）▼西部鉱長二瓶直次▼磐崎鉱務課長二瓶直次（兼）▼採炭係長高荻達雄▼機電係長高橋一雄▼鉱務係長松井哲▼保安係長村山政一▼庶務係長（欠）▼新磐崎鉱務課長二瓶直次（兼）▼採炭係長大越隼太▼機電係長高橋一雄（兼）▼鉱務係長松井哲（兼）▼保安係長村山政一（兼）▼作業訓練係長二瓶直次（兼）▼瓦斯係長石田潤一▼鉱務部事務係長森田務

◇瓦斯部　◇部長斎藤俊夫▼瓦斯総務課長朝妻仲治（兼）▼瓦斯開発課長遠田規雄▼瓦斯施設課長伊藤敬次郎（兼）

◇保安部　◇部長寺田寿▼管理課長（欠）▼管理係長門野仁▼監督課長（欠）▼監督係長鬼木康至▼常磐製作所工場長千代義教▼副工場長谷川信一▼設計課長谷川信一（兼）▼設計係長（欠）製作課長谷川信一（兼）▼鋳造係長木田淑夫（兼）▼製作係長木田淑夫▼事務係長原健

◇所長室　▼千代義教（兼）（技術研究室）北沢丙次（兼）（技術研究室）朝妻仲治▼作業訓練課長神好一郎（兼）▼訓練係長鈴木正夫▼作業係長羽重田政門（兼）

黒い塩問題が解決

藤原川河口の移動で

昨年五月、磐城市藤原川河口から選炭汚水が海中に流れるため、この海水を利用している日本専売公社と新日本化学の二製塩工場の塩が黒塩になるため問題となっていたが、二十四日午後一時から同市下川悠々荘に市当局、常磐炭鉱、二製塩工場、関係部落代表などやく三十名が集り、早期解決策を協議した結果、現在の藤原川河口を六百㍍西方（昨年四月三十日以前の河口）に新たに河口を設けることにして解決した。

藤原川は上流の炭鉱地帯から流れる選炭汚水のため、河口付近の川底が浅くなり大雨毎に下川、芳川部落一帯水田六十九ヘクタールが冠水するので、昨年四月三十日旭化成工場よりに河口を設けたところ今度は汚水が海中に流れ込んで製塩が黒くなり、両工場で一千万円の損害を蒙り、再三両製塩工場から市当局に打開策をとるよう陳情があったもの。

営農振興協議会役員会　石城地方営農振興協議会役員会は二十四日午前九時から平市公会堂日本間で開き、事業計画や第六回農業実践大学開講、農事組合の強化について協議したが農事組合の強化については農事研究会を含めたものとするため、二月五日午後一時から平市役所会議室で再度役員会を開き、さらに協議することになった。

養蚕対策協議会　県石城事務所では三十日午前十時から同所会議室で石城地方養蚕対策協議会を開き、繭の出荷不振に伴う桑園整理と転換について協議する。

漁業振興指導会　今年度の農林漁業予備計画地域の振興計画樹立指導会は二十九日から三日間関係市町村役場で行う。県からは農政課鈴木主事と小林、渡辺、緑川の三顧問が出席する。日程次の通り。

▼二十九日　平第三▼三十日　内郷▼三十一日　川前

環状道路など発展的施設を

鉄北開発連合促進会

山岡氏を会長に発足

常磐線を境として発展のおそい平市鉄北地区（五大字、胡麿沢、北目、十六区、十七区）では鉄北連合開発促進会を二十四日結成、初代会長に山岡二三男氏を推して発足。地区民を一丸とする同志を結合して、踏切、鉄北環状線道路、平橋の恒久コンクリート化、常備消防支所の設置を当面の開発事業目標として実現運動に乗り出すことになった。

鉄北連合開発促進会は平市の南部伸張の中で忘れられようとしている鉄北地区の後進性を取戻し、新時代に即応する発展育成の基礎を打ちたてるため、全区民に呼びかけより良き地域社会建設を行おうとするもので、平市当局が構想計画中の鉄北環状線道路と禰宜町ガードの早期実現を組織体の力で促進させるとともに、平橋のコンクリート架替など道路交通網を完備して鉄南地区と平等の交通機構をもたせて格差をなくし、平等な発展を期そうとするもので、これで市内バス路線の確保、防火完備のための常備消防支所設置などの実現を図る。第一回理事会は二月十五日で二小で開く予定。役員次の通り。

▼会長　山岡二三男▼副会長　宗像利定、松崎喜也▼事務局長　松崎栄▼理事長　伊藤実

喜藤作道路工事23日着工

平市では向鎌田から大室部落間に通ずる市道〃喜藤作道路拡張〃の計画を進めていたが、三十三年度事業として二十三日から総工費百三十万円で延長五百四十㍍、幅四㍍の一部拡張工事に着手、三月下旬完成の予定。喜藤作市道は延長千六十㍍、幅二㍍で、現在オート三輪車しか通行出来ないため、大室部落民から野菜出荷や交通が不便だと再三道路拡張の陳情をされていたもので、残る延長五百二十㍍は三十四年度予算で着工の予定

土地改良事務指導会　平農地事務所では二十七日午前十時から県石城事務所会議室で土地改良事務指導会を開き

❶農林漁業資金の借入れについて
❷補助金交付要請などの事務取扱いについて協議する。

寸言

▼鉄北地区の繁栄を図る促進会生る。市当局も十分考慮すべし。

▼平の県議公認は決定で陳痛。公正を期すための陳痛は結構。

▼奇祭火打ち合いに代り、町民芸能祭は平和的。

天気予報

お好み食堂　玉半提供

（小名浜測候所発表）

【今晩】北よりの風、くもり。

【明日】北または北東の風、くもり時々雨。

海上　今晩多少風波があり、沖合はまだ風波が高い。明日は多少風波があるが、遅くなって風波が出る。

社員募集
▽工務部文選係
▽二十才くらいまで、二―三年の経験ある方を望む男女を問わず、旧平市内居住者
▽ご希望の方は本人直接ご来社下さい
いわき民報社

信用販売……
思いついた時　すぐ入手できる
10回払
キャノン・ニコン・ミノルタ・ヤシカ・パール・アサヒペンタ・ペトリ・アイレス・マミヤ・ワルツ・レオタックス・ニッカ・オリンパス・リコー・カロー・タロン・フジカ
各社8㍍撮影機・映写機・引伸機
☆申込書は御来店下されば差上げます　尚お電話でもお伺い申上げます
カメラの田中
平駅前アーケード街
TEL・1860

五十円で満腹
百両で酔どれ
湯本の百両

電弧熔接棒
神鋼棒　軟鋼用　鋳鉄用　耐磨粍用　ステンレス棒外
吉川棒　軟鋼用　銅合金用　イモノ用　純ニッケル棒外
川鉄棒　軟鋼用各種
◎ガス棒も各種でざいます
（軟鋼・イモノ・真ちゅう　アルミ棒外）
平市正月町　電1912
平熔材

歯科一般　レントゲン科
篠田歯科医院
院長　篠田定江
副院長　篠田利夫
診療所常磐市上町　TEL・三〇一番

悪質なカゼ猛威をふるう……
全国的寒波が原因
高熱ひどいセキ余病を起しやすい…
◎効果的ななおし方
▽休息と栄養をとりカゼに対する抵抗力をつけること
▽早目に手当てをすること
▽最新の優秀な薬品を多数揃えてご相談に応じております　すぐご来店下さい
いつも親切にいつも研究している
武田薬局
薬剤師　武田三郎
平市材木町二八　電七〇九
配達は敏速

母さんコックの腕の冴え！
お湯へ溶かしただけで出来るおいしいスープと味つきの支那竹、それに藤越特製の焼豚、そばのタマ、とみんな揃っていますのでラーメンは至って簡単
○支那そばのタマ　一コ　九円
○ラーメスープ　十人前　五五円
○支那竹（味つき）　百㌘二〇円
火曜特売　鶴仙サケ粕　百㌘　一三円
越藤
平市座銀

33年中のサンマ白書

魚価対策を急げ
水揚げ多く、金額減少
小名浜協組　キロ六円に暴落

磐城市小名浜漁協組では小名浜港に昨年中水揚げされた「サンマ白書」の作成を急いでいたが二十四日、総水揚げ高二万六千百七十六トン、三億六千三百八十八万円（一千二百八箇分）とまとまった。これは九月一日（三十トン未満の漁船は九月十二日解禁）の解禁から事実上の終漁（サンマ漁業取締規則による終漁日は一月十五日）となった十二月二十四日までの間に同港に水揚げされたもので、三十二年の二万三千トン、四億二百七十一万五千円に比べ水揚げ量では六千百七十三トン増加したが金額では逆に三千八百八十二万九千円の減少をみた。

この白書によると昨年サンマ漁の特徴として①海漁況をあげている。即ち例年なら十月に入らないと魚群は岩手県ト崎以南に南下して来ないのに三十三年は解禁当初早くもそのハシリが宮城県金華山沖に進んでいたなど、魚群の南下が非常に早やかった。初めの予想では近海漁場は例年になく早く南進するとみられたが、金華山沖に主漁場が形成され、儘かに中群が塩屋崎沖に下った程度で、それも逆戻りしてしまい、主力魚群は岩手県綾里、釜石間と金華山沖に固定したままズルズルと終漁を迎えた。例年にもなく本県沖主漁場の現出がないまま終ったという特異なケースで終漁した②水揚げ数量では九月三千二百三十八トン、十月一万二千六百九十二トンと三十二年を大きく離した好漁をみせ、戦後最高の三十年を突破するものとみられたが、異状な海況によって小名浜においては終計では三十年を追抜くことはできなかった③金額的については魚価は九月ご祝儀相場四十二円（キロ当り）をしめしたがキロ三十二円の高値、八円の安値、平均二十円というやや順当な浜値で取引された。しかし本県沖漁場となった十一月には安値キロ六円（貫当り二十二円五十銭）に暴落、遂に漁期間の最低を記録した。従って各漁船の漁獲成績は上位列が千二、三百万円、中位六、七百万円、下位で二、三百万円と推定できる④サンマ魚価対策三十三年に小名浜から県下の農村に出荷されたサンマは三十トン（四十三万五千円）魚組出荷は一千五百俵。

これら魚価維持対策が講じられたが、魚群の南下が例年より早かったこと、最初から魚価が低調をきたしたことなどが影響して、サンマ魚組も一俵（五十キロ）二千円を割る安値を呼んだ結論的にみると国の堅実な施策によって魚価対策を樹立すべき時期が訪れて来ていると結んでいる。

◇　◇　◇

購入など農業経営に直接プラスしており、神谷地区は他に類例のない農協中心の生活が営まれているのが特色だ。

土壌調査
員選ばる

平農業改良普及所では今年から平市飯野地区の土壌調査と同検定を実施、施肥の合理化を図ることになっているが、九部落から次の二十七名が土壌調査員に選ばれた。

▼上荒川＝草野幸一、佐藤吉貞、新妻正文▼下荒川＝山崎吉守、阿部寛嘉、鈴木幸平▼中山＝村田安正、村田友明、村田守康▼小泉＝森山盛男、小野弘道、小泉俊雄▼上高久＝永山儀平、小泉昭一、鈴木弘勝▼吉野谷＝馬目光一、馬目一郎、高島茂▼北白土＝伊藤悠吾、山野辺一吉、太田章▼南白土＝江尻庄一、江尻三四郎、若松善之丞▼谷川瀬＝永山満、阿部三千夫、遠藤博

こじれてきた砂採取問題
地元側が施設撤去か
調停懇談会、結論出ず

【既報】四倉町上仁井田海岸の砂採取問題は鈴木四倉町長が調停に乗り出し、二十四日四倉町役場に採取業者代表石川卯三郎（大浦）鈴木敬夫（四倉）さんなど代表者と、採砂に反対している上仁井田地区代表岡田儀吉区長など双方の代表者十余人を招き、町議会土木常任委員会早川副委員長らの立会いで懇談した。上仁井田地区ではさきに部落の砂漁総会で決議した通り二十五日限り砂採取に関係ある土地の貸与は認めないから、同日限り砂置場などの諸施設は撤去するよう主張。業者が応じない場合は上仁井田地区で撤去すると強硬に主張、これに対し採取業者は〝死活問題だから従来通り採取できるよう用地の貸与継続〟を要望したが結論が出ず、物分れとなった。そこで鈴木町長は上仁井田地区に施設の撤去問題を二月一日まで猶予するよう申入れた。

上仁井田地区代表は〝二十五日限り撤去は総会で決めたことだから自分大きくコジレてきたようである。なお砂採取を許可している平土木事務所では〝四倉鳥羽組合、大浦採取業者代表だけで猶予を承諾するわけにはいかない〟と、二十七日改めて総会にかけ態度を決めると答えただけで散会した。しかしこの話し合いに立会った早川土木常任副委員長の話によると〝上仁井田地区の態度は強硬なので、結局業者に代って反対者達が施設を撤去することになろう〟といい、問題はそれほど簡単には解決しそうにない。

貯蓄二百万を突破
平六小　子供銀行で記念式

平第六小学校（校長小森正人氏）では、三十一年に百万円を突破、三神谷農協（組合長佐藤友寿氏）共催の六小子供銀行貯蓄二百万円突破記念式は二十六日午後一時から六小で開き、小森校長あいさつ、佐藤農協組合長から同小児童会貯蓄部長美智子さん（三）に児童代表として感謝状と記念品を贈った。

地区は農家の繁栄は農協中心の経営を行うことに徹底し、子供銀行の預金は農協預金の一割を占め、婦人会でも農協貯蓄を各部落ごとに行うなど他の子供銀行と異り、農協育成運動に子供たちまで一役買っている特色がある。

佐藤農協組合長の話＝子供たちの貯蓄は修学旅行などの大口支出の目的で貯蓄されているが、これが父兄農家の肥料、農耕具の三十年度の支払いに大きく響いてくるわけで、一面農協の育成にもなっている。

私の利殖法

教育愛が先行する

長谷川政一

今でこそ学校の先生たちは国鉄職員や公社職員と給与の高さで優遇されているが、私が教職員として奉仕した昭和二十年まで三十五年間はひどいものだった。当時は学校の先生と郵便配達夫、警官になるなどというほどに待遇がひどくもちろん退職金もなかった。私は明治四十五年に十九才で田人小学校に勤めたが、当時の月給はわずか十六円。もっとも米は一升十銭だったが。こうした時代だけに教員になろうと志す人々の抱負は高く教育愛に情熱を燃やしたもの許りで、收入の大半は教育専門書を始め読書購入費に充当していたから、貯蓄など出来るわけもなかった。二十三才で結婚してから、退職金がないため老後貯えと、子供に中等教育をさせるため、わずかながら貯めることにした。家の世話にならず、五人の子供を育てるのは大変なもので、三人の子供たちが中学校に行く時などはよくもやりとげたものだと思うほど。豪勇は育英資金を借りて専門学校に入れ、その償還にも一苦労で、三人の娘も、二人の息子にもその結婚は課結婚をさせ貯金通帳を家具や衣類の代りに持たせてやった。これは結果的には喜ばれている。二十二年に一番下の娘を嫁にやり、低收入教員の苦斗物語りが終ったわけだ。この間、昭和六年に

（平市教育長）

が少くない。分譲住宅なども教員が多く、教員が家を建てるなど昔には考えられない時代となって、その貯蓄のゆとりが出来たことは喜ばしいが教育愛の情熱、職分の先行を考え直す必要があるように思う。

市況

魚類

（単位キロ＝円）

（二十四日午後一二十六日正午）

小名浜ではイワシ漁（二十五日）江名、中之作港では底引ものイワシを除き全般的に平凡。

【小名浜港】　巻網九カ統　底引十五隻

▼セグロイワシ　五万八千五百キロ　二四〇―二五八▼ドンコ　千九百キロ　一七〇―二一〇▼イシモチ　八百五十キロ　九〇―六一▼ノドグロ　七百五十キロ　一一〇―九〇▼アナゴ　五百キロ　八〇―六〇▼ヤナギ　三七〇―二五〇▼マトウダイ　三百キロ　三五▼松川　二百五十キロ　一五〇―一三〇▼小アカジ　三千九百キロ　三一―一三▼トウジン　三千一百キロ　一四

【江名港】　底引十隻

▼小アカジ　三万七千五百キロ　二五―一五▼水ダコ　一万八千七百五十キロ　九五―六〇▼ナメタ　七千五百キロ　一四〇―五〇▼サメ　三千七百五十キロ　四〇―三五▼松川　一万八千七百五十キロ　一六〇

【中之作港】　底引九隻

▼ヤナギ　一万八千七百五十キロ　四二―三五▼水ダコ　一万一千二百五十キロ　九八―六〇▼ナメタ　千五百キロ　一四五―五〇▼ヤリイカ　三千七百五十キロ　二五―一五

野菜

▼ホウレン草　一〇―五〇（束）▼アブラナ　三・五〇―一・五〇（〃）▼ネギ　一七―一〇（〃）▼ネギ　四〇―二五（〃）▼白菜　一二―七（〃）▼ニンジン　三七―二五（〃）▼ゴボウ　一〇―四（〃）▼大根　三五―二五（〃）▼キャベツ　一七―七（〃）▼サツマイモ　一六―一〇（〃）▼ジャガイモ　三五―二五（〃）▼キリイモ　七〇―三〇（〃）▼ヤマトイモ　三〇―一五（〃）▼サトイモ　六―二（〃）▼ヘラナ　五〇―三五（〃）▼レンコン　一二―八・五〇（コ）▼タマゴ　一二―八・五〇（コ）▼カブ　七―二（束）▼ホシ大根　一三―七（〃）▼セリ　九―七（束）

果物

▼リンゴ　五五―二五（〃）▼ミカン　六五―二七（〃）▼ホシガキ　七―四（コ）

（平青果市場調べ）

DPの専門店　平市二丁目　くわな

開花亭のパン

文具のナガノ　小名浜　七二・二一

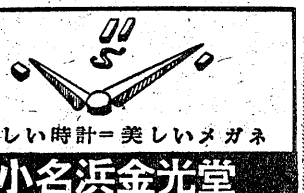
かっぽう　開花

御宮　平市新川町　橋本屋　電1948

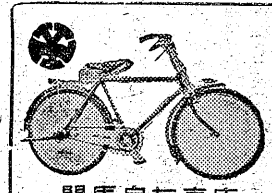
ノカワの自転車　自転車　リヤカー　モーターバイク　各種御用の節は是非当店へ　門馬自転車店　平市六丁目　電（呼）5.5

青写真は藤森

御婚礼写真は　舘林　平、八町下　電二九六



正しい時計＝美しいメガネ　小名浜金光堂　TEL・（いわき）853



会津清酒　大七　やまとがわ　平・材木町　大喜多や　電1722

耳鼻咽喉科　高柳医院　高柳博明　平駅前電二一三

いつも変らぬ　神戸牛　神戸・鎌倉　特約店　肉のデパート　緑屋　本店　平市一丁目49　電53　支店　平市中央通94

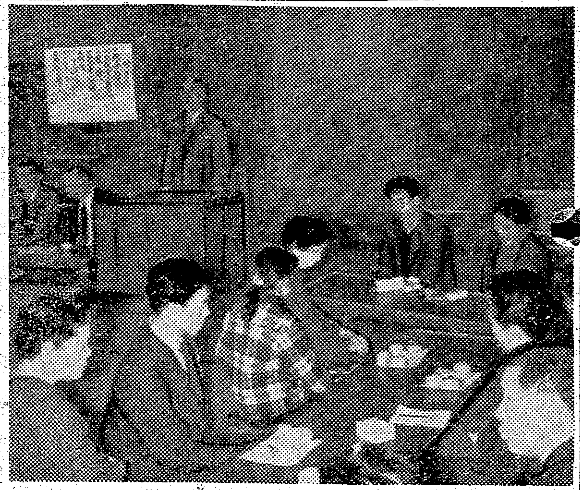
営業案内　スライド　沿線広告　店内装飾　アドバルーン　サンドイッチマン　ご用命は…　常磐広告社　平市三十米通り　電四四七

スーパーカブ　HM　新発売車　無試験許可制　現金正価¥55・000　50CC　4.5馬力　4段変速　クラッチ　キック　スターター　自動　54.3キ　本田技研工業代理店　泉田商会　（平ホンダモーター向）　平市長橋町25　電211番

全国清酒品評会　優等賞受領　したしまれている　うまい酒　金の友　醸造場　豊田酒造　平市郊外

真尾夫妻がんばれ

百名集り激励、慰安の会



【写真は「月刊いわき」慰安激励会、手前が真尾夫妻演壇野沢社長】

全国的に広く知れわたった郷土雑誌「月刊いわき」の第十二号発行を記念し、発行者の真尾倍弘、悦子氏夫妻の慰安と激励をかねた月刊いわきの集いが鈴木謙四郎、林栄介氏らの世話役で二十五日午後一時から平市公会堂日本間に読者や後援者およそ百名が出席して盛大に催された。病魔と斗いながらも純粋と明朗に生き抜き、読者の書く郷土雑誌月刊いわきを昭和三十二年六月十日に第一号を発刊、以来一月まで十二号を重ねたが、この間朝日新聞を始め全国的な雑誌やラジオ、ニュース映画などに大々的に宣伝され、薄倖にめげず地方文化の開拓に生きる詩人真尾夫妻の今後の発展と幸運を願って山崎賢助、菱沼儀、中柴光泰、野沢武蔵、大河内一郎、鯨岡多久、野崎満蔵の各氏が激励と讃養の祝辞をのべ、真尾氏がこれに答え「世間では身体が悪いと私たちをいっているが、それほどではない。月刊いわきが、これまで伸びたのは皆さんの協力の賜です。三十号までになったら私の計画しているボリウムのある編集に切りかえたいと思う」と謙虚な謝辞をのべ、次いで座談会を開き、月刊いわきをもり立てる具体的な問題を話合った。現在発行部数は千冊だが、集金率が悪いため読者の会をつくって協力するということになったが中には後援会結成の話など活発な意見も出たが、真尾夫妻は「おこがましく、おことわりします」と辞退する一幕もあった。なお北目婦人会の民謡踊り、常磐市山形屋主人鈴木康平さん、平市駅前「牛めし食堂」主人伊東実さんの国際的な?手品もあって盛況のうちに午後四時半散会した。なお岡田健治氏は集った全員に牛乳を寄付しよろこばれた。

大ヤケド寸前救う

通行中のバス運転手が突差に機転

ジャンパーの燃えているのを知らず自転車で走っていた老人をバス運転中に発見、このジャンパーをもみ消して無事、救助してやった運転手の善行が、助けられた老人が二十四日磐城署に知らせたことで明るみに出た。

この善行の主は磐城市常磐交通泉営業所、バス運転手、平子二意さん(三八)＝同市定西一五二。去る二十日午後零時半ごろ平子さんが泉発上釜戸行バスを運転して同市上釜戸地内市道に差しかかったところ、泉方面に向って自転車で走ってきた同市水押東三六、商業大沢あきら(大明)さん(六七)のジャンパーが燃えているのを発見、さっそく乗客の了解をえてバスを急停車、燃えているのを知らずにいる大沢さんにこのことを告げると同時に、とっさにジャンパーをひったくるようにしてぬがせ、近くの堀でこの火をもみ消して大沢さんを救助したもの。

大沢さんは同時刻チョット前、寒さをしのぐため上釜戸地内路上でタキ火した際、ジャンパーのポケット内に飛火したのを知らずにいたのが燃え出したものらしい。

大沢さんの話＝平子さんに知らされるまで燃えているのを知らなかった。若し消火して貰わなかったら大ヤケドを負って一命にもかかわるところでした。感謝のほかありません。

平子さんの話＝当然のことをしたまでです。

【写真は感心な平子さん】

伝統行事"火打ち合い"に代り

旧正月町民芸能祭

四倉町長も"のど自慢"に

四倉町では四倉公民館主催で旧正月十五日の二月二十二日夜、四倉小学校講堂で"旧正月町民慰安芸能祭"を催すことになった。

四倉町では昔からの伝統行事だった"火打ち合い"が旧正月十四日、十五日に行われ、夕ヤミせまる頃から同町海岸に注ぐ境川を挟んで南側に本町、仲町北側に新町の漁師たちが向い合い互いに火のついたまきを投げ合って勝負を決め、勝った方がその年は豊漁になるという言い伝えだった。ところが旗色が悪くなると火のつかないマキを投げたり、石を投げたりする者があり暗ヤミなのでいつもケガ人がでる始末だった。町の有識者間にこの荒っぽい慣わしが問題となり、花沢町長時代に取止めとなった。

四倉公民館では年に一度の旧正月のこれに代る行事として芸能祭を催すことになったもの。芸能祭は第一部のど自慢大会、第二部舞踊と演劇、第三部謡曲となっておりすでに第一部には鈴木町長はじめ吉田土木常任委員長ら、第二部には真砂会員や青年会の「修善寺物語」第三部には磐城セメント、日鉄などから出演申込みがあり、早くも盛会を予想されている。

失恋して自殺未遂

常磐市栄田栄湯旅館(大竹マサさん)に二十五日夜宿泊した秋田県由利郡仁賀保町看護婦安藤文子さん(二四)は、睡眠薬を多量にのみ苦しんでいるのを二十六日午前十時ごろ発見されたが、命はとり止める。遺書によると失恋らしい。

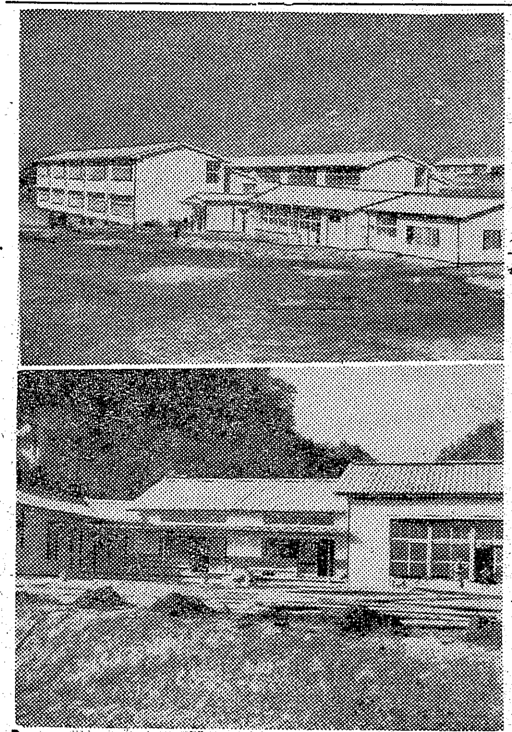
ドブに転落した幼児を救う

高坂小の二君

二十二日午後三時半ごろ内郷市御殿常磐炭鉱生活協同組合前の堀に同市立野区常磐炭鉱社員木幡清高さん長男孝ちゃん(三つ)が誤って転落、苦しんでいるのを通りかかった高坂小三年生の菊地由雄君(九つ)と同校一年生鈴木賢一君(七つ)の二人が発見、近所の人の助けを求め無事孝ちゃんを救った。学校では両君の機敏な処置をたたえ近く善行賞を贈ることになった。

常陽銀行の卓球大会

常陽銀行従業員組合平支部の卓球大会は二十五日午前九時から平商体育館に五つの支店から百二十名が出席して行われ、一般男子の部では佐川浩さん(平支店)壮年の部で油座進さん(小名浜支店)女子の部で鈴木京子さん(平支店)支店対抗団体戦では平支店Bチームがそれぞれ優勝した



東小学校と住吉保育所

磐城市　二つともに完工

磐城市では二十四日、新築中であった東小学校と住吉保育所の竣工検査を行った。この両施設はいずれも四月一日から開く。

【東小学校】＝(仮称)市内小学校のスシ詰教室解消のため昨年九月五日から小名浜二中南側の諏訪町地内敷地二万九千八百平方㍍(六千坪)木造総二階建てモルタル仕上二棟(二十教室、うち二教室は職員室)と木造平家建て給食室(四百十二・五平方㍍)一棟を総工費二千百五万円を投じて新築中であったもの。市教委の構想によると東小学校の開設によって小名浜一小(児童在籍数二千七百九十一人)から九百五十八人(古港上下神白、諏訪町)を東小に小名浜二小(一千九百八十六人)から五百人(須賀町、定西)を一小にそれぞれ転校させて各小学校とも一教室五十五人の正規のクラス編成を行い、スシ詰教室を完全に解消する将来は東小に特別教室六、講堂を建設する計画。

【住吉保育所】＝同市大字住吉字捌町三七地内の敷地千二百四平方㍍(三百六十五坪)に木造平家建てモルタル仕上げ一棟(二百五十四・一平方㍍)を新築。総工費二百三十万円。同市泉、桑原工務店の請負いで昨年十一月中旬、着工したもの。保育室二、調理室遊戯室、事務室、使丁室を完備。幼児六十人を保母二人、使丁一人で扱う。農村地帯にふさわしく市内では初めての試みとして乳児室を設け、農繁期には乳児も扱うことにしたモデル保育所。この新築によって市立保育所は十二カ所となった。【写真は竣工した東小学校と住吉保育所】

四棟を全焼

きのう火事三件

二十五日、勿来、平署管内に三件の昼火事があった。

▼同日午後二時十分ごろ遠野町深山田、農業生田目寅太郎さん方から出火、同住家一棟と非住家二棟を焼いた。原因は子供の火遊びで損害やく百二十万円。

▼同日午後二時ごろ勿来市小川町農業大井川亀吉さん方から出火、住家一棟と非住家一棟を焼いた。原因や損害は勿来署で調べている

▼同日午後一時五十分ごろ四倉町鬼越地内の町有林から出火、やく二十ヘクタールを焼き、同三時十分ごろ鎮火した。原因はたき木拾いの人達のたき火の不始末とみている。損害四万円。

踏切でトラック立往生

二十五日午後五時二十八分ごろ常磐線上り急行貨物列車が、富岡－竜田駅間の陸前浜街道第一種踏切近くさしかかったとき仙台市北四番丁仙台日通会社、三浦勇運転者(四〇)の大型トラックがエンコして立往生しているのを発見、二百㍍手前で急停車したため事故はまぬがれた。このため列車は二十分遅れ発車した。

幼児、川に転落死ぬ

二十五日午後二時ごろ三和村大字下永井字銅屋場二五〇東北電力小玉川第二発電所勤務前田慶勝さん(三〇)長男慶弘ちゃん(三つ)は一人で隣家に遊びに行く途中高さ四㍍下の小玉川に転落、水死体となって発見された。

法大法律相談

31日湯本公民館

法政大学無料法律相談部の巡回無料法律相談は、三十一日午前十時から午後四時まで三日間、常磐市湯本公民館で行われる。相当者は池田法大助教授、大村法学修士の両人で借地借家、金銭貸借、手形小切手、労働問題、その他の法律事項について相談に応ずることになっている。

月例碁会

平市鍛冶町其石庵碁会では二月一日午前九時庵で例月碁会を開く。

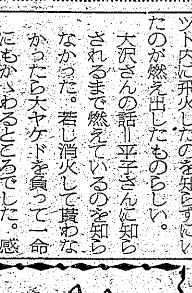
長男小関正俊儀病気療養中の処一月二十五日午前四時五十分死去致しました　茲に生前の御厚誼を深謝し謹んで御通知申上げます
追って一月二十六日午後一時から自宅に於いて密葬に付し本葬は後日執り行います
昭和三十四年一月二十六日
平市十五丁目(三夜劇場)
施主　小関ハル
親戚代表　梅田直義
〃　鈴木操
〃　伊東一

厚生医療指定病院
財団法人　竹林病院
本院　平市十五丁目三十米通　電六〇八・八二一
分院　平市小太郎町市役所前　電一二七四

カラ紙・カベ紙
(長)　松崎商店
平市新川町　電一七三番

助川写真館
磐城市　電三〇八

平名物
尼子まんじゅう



教育玩具
いろは積木
一〇〇円より
良ちゃん
平市平和通り　電1092
茂木カメラ店　玩具部

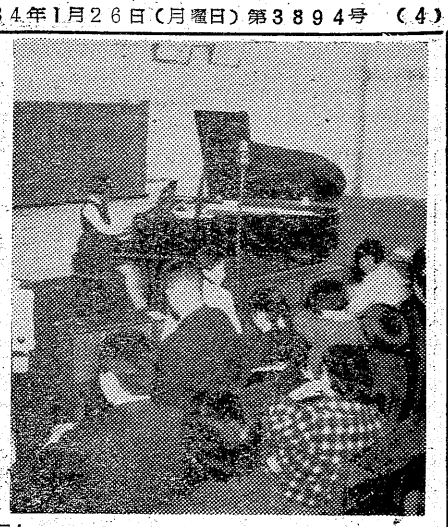
旧正を飾ざる贈り鮭
鮭の値がグット下って赤ブナの大きいものがこんなに安いのかと驚きます
贈り鮭は食品センターサカイでお決め下さい
小さいものは五〇〇円から
大きいもので一八〇〇円位まで
毎日一品サービス
鯨罐詰　一コ　二八円
サカイ食品店
平市一丁目　電1336

成田山参詣　東京一泊コース　団体募集
期日　2月11日(旧正四日)
会費　2200円お一人様
(一切を含む)但し米五合持参
コース
第一日　平発4.00－水戸－鹿島神社9.40－香取神社11.10－成田山参拝(休憩)13.10－宗吾神社13.50－船橋－市川－東京着16.30
第二日　旅館発8.30－都内遊覧11.30(中食自由)－東京発13.00－松戸－水戸休憩18.00－平着21.30
常磐観光社
平駅前　電147(常磐交通内)

いわき民報
（可認郵便物第三種郵便）　一部五円　一カ月金100円
夕刊（除日曜日）

箱崎征子さん優勝

第七回読書感想発表会



石城地区公民館連絡協議会主催による第七回読書感想発表会は二十五日午前九時から勿来市勿来公民館で開き、各地区代表十五名が熱弁を奮い、審査の結果次の五名が入賞した。二月二十二日会津若松市会津公民館で開かれる県大会には当賀さんを除く四名が出場することとなった。入賞者次の通り。

◇第一部▼一等一席　平市高久青年学級箱崎征子(ね)＝長塚節の原作「土」を読んで▼二等一席　磐城市桜井恭雄(ま)＝非情の庭を読んで▼同二席　勿来市植田青年学級小川勇勝(ね)＝椋山節考を読んで▼三等一席　勿来青年学級芳賀信一(ま)＝日本の馬辺を読んで◇第二部▼一等一席　勿来十台会田高光(ね)＝勿来十台会と仲間作りを読んで

施設収容児童の巡回相談

平児童相談所では管内の施設収容児童と地区別福祉関係者児童を対象に巡回相談を行う。これは未委託里親に措置変更可能、家庭復帰可能と思われる児童の再判定や地区別には施設入所児童その後の家庭状況調査、里親に委託されているものの相談指導などとなっている。巡回日程次の通り。

◇施設収容児童相談
▼二月十六日　相馬愛育園▼二十三日　福島県肢療護園▼二十四日　平光寮
◇地区別巡回相談
▼二月十七日　相馬市福祉事務所▼十九日　浪江町役場▼二十日　双葉福祉事務所▼二十一日　磐城市役場▼二十六日　勿来市▼二十七日　常磐市▼三日　内郷市▼三日　好間村役場▼四日　小川町▼五日　川前村役場

奨学生を募集

内郷　内郷市教育委員会では三十四年度の奨学生を次の要領で募集している。
▼高校生　十名　月千円、内市に一カ年以上居住、県公立高校に進学、経済的に苦しい家庭▼大学生　五名　月二千円。二百以の市内に一年以上市内に居住、市内の中学校を卒業し経済的理由で進学がむずかしいという者。締切りは二月二十日まで。

多かったピアノ独奏

学生器楽コンクール予選

県学生器楽コンクール石城地区予選は二十五日午後一時から平一小音楽室で開かれた。参加者はバイオリンの部小学生二名、中学生一名。ピアノの部小学生十二名、中学生八名の計二十八名で、課題曲ザイツ作曲「学生協奏曲第五番等三楽章ロンド」など六曲のうち一曲を選び、音楽家は緊張した表情のうちにも熱心に演奏した。女の方が多く、大半は父兄に付添われていた。この日の演奏は全部ラジオ福島のテープレコーダーに録音され来る二月中旬に審査される。【写真は器楽コンクール】

学校めぐり

平三小耐寒マラソンに新記録五つ

平三小の第二十九回耐寒マラソン大会は二十四日午前九時から全校児童が参加して行い、五つの新記録を出した。コースは一、二年一六年女子は二千四百以、男子五千以、三、四年一千八百以、五、六年男子は三千四百以。男子五千以の市内一周。成績次の通り▼一年男①飯島紳哉＝5分37秒7（新記録）同女①安藤洋子＝6分11秒5（同）▼二年男①坂和英一＝5分27秒、同女①伴久美子＝5分58秒（新記録）▼三年男渡辺孝広＝10分4秒6、同女①鈴木キクヨ＝11分38秒2▼四年男①猪狩一秀＝10分46秒、同女①渡辺愛子＝11分50秒2▼五年男①松本清男＝21分2秒5（新記録）同女藤島陽子＝17分44秒2▼六年男①久納富士雄＝20分33秒8（新記録）同女佐藤よし子＝18分13秒

戸田、田戸部落に農村公衆電話

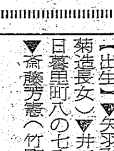
平電話局では二十三日から四倉町戸田田戸両部落に農村公衆電話架設工事を着工、三月までに完成する。

わが家のマスコット

家事見習　荻　愛子

警察犬

動物の中でも「犬」は幼い時からの守神でした。現在の愛犬はセパードのオスで満五才、名前はディア。幼いころはよく近所の腕白小僧らにいじめられたりヒヤがされました。その当時の愛犬「次郎」は雑種ながら私がいじめられると必らず相手に飛びかかり私を救ったことはたびたびでした。こうして現在まで教匹の愛犬と共に、病気もしないで幸せな生活をしてきましたが、他人にうらやましがられる健康な体は、朝晩散歩に連れ出す愛犬達のお陰と思っていますいまのディアは警察犬なので私の言葉ならよく聞きわけてくれ、よい話相手として毎日を過し



ています。一日中お店の手伝いをして帰宅すると、必らず歓声をあげ迎えてくれる愛犬をみたとき、仕事の苦労が忘れます（平市大根小路）

四倉小で交楽公演

四倉町公民館では二十二日四倉小学校で大阪乙女交楽人形浄るりを公開する。入場料前売券百円。

100歳

真尾夫妻を激励慰安する会がきのう開かれた。百八十の招待状に対し旨名という出席率だった。真尾さんの平の生活は丹後ぞいベリにある作家川内潔氏の大阪転出あとに同氏の世話で住み込んだのが始まり。この当時、この家に幽霊が出てなやまされた話をちょいちょいきかされたことがある。当時はお宅に同職場だったので、相当のみあき、酒の強さに感心していたが、あれから七星霜：胸を患い九死に一生を得たが、当時の奥さんの苦労は言語で表現できぬものだった。夫が結核というので、住宅はみつかってもすぐいやな顔をされたのも再三あった。それでも善意と良識に生きぬき、久しく口にしなかった酒を、きのうは真赤になって飲んでいた。「人の痩いは磐城の平」の中にあって、真尾さんは遂に勝った。悪夢よさらば！おめでとう。（龍人）

ラジオ

26日

◇NHK　第一　1040KC
7・30　三つのうた　司会宮田輝　ピアノ天池真佐雄
8・00　お父さんはお八好し　花菱アチャコ　浪花千栄子　柳川清　林広子　広野みどり
30　私は誰でしょう　木村アナ
9・15　長唄「京鹿子娘道成寺」杵屋佐登代　佐志津　佐美奈　和歌山富野　杵屋佐枝
40　もめる志免炭鉱の払下げ

◇NHK　第二　1540KC
7・15　「外国のカキ養殖」八柳健郎
30　㊊小説「不屈の青春」山内雅人②海外移住のしおり「ブラジル移住」（アマゾン編）
8・05　教養番組「義太夫」①上方の庶民生活と義太夫節②義太夫節の文章と操芝居の変遷③演奏「信州川中島合戦」（輝虎配陣の段）司会大西重孝他

◇ラジオ福島　800KC
7・15　「愛とおそれと」香川京子
30　春を呼ぶ歌声　能沢佳子　小林旭　丸山明広　中島そのみ　若山彰　美空ひばり
8・00　ラジオスコープ　中島そのみ他
30　うたの祭典　神戸　青木　三船他
9・00　演芸アワー　フランキー劇場「堺三吉のぼうけん」
30　雲村いづみアワー
45　ラジオ寄席「落語」弁慶

テレビ

NHK
7・15　「バス通りうら」十朱谷川　織賀　小栗
30　私の秘密　渡辺紳一郎　ゲ藤原あき　藤浦洸　ゲスト勝新太郎　司会高橋アナ
8・00　歌の広場　コロムビア・ローズ　松島詩子　和田弘とマヒナスターズ　柳沢真一
30　「幽のかもめ」長谷川延幸作
9・00　バラエティー「お父さんの季節」（お見合い騒動）榎本健一　楠トシエ　水谷良重　加藤博司　小柳徹他
30　「こゝに人あり」「早春賦」「安田正」小林千登勢　利他

慶弔録

◇平市◇
【死亡】▼田辺タヨ(セ)＝赤井窯田二六　隆妻
◇磐城市◇
【出生】▼矢羽弥美（定四三九　菊造長女）▼井三川紀栄（荒川区日暮里町八の七八六　栄一長女）▼斎藤芳意（竹町二三　実二男）

民報映画案内

◇平市◇二十七日まで
★世界館（六・五三）誘れた瞳（八・四八）遊太郎巷談
★東映劇場（七・〇五）ふり袖さくら（八・二九）無法街の野郎ども
★平館（六・〇〇）単車で飛ばそう（七・一〇）危険な群像（八・五〇）不道徳教育講座
★民劇（七・一一）巨人軍物語（八・二八）社長太平記
★平新東宝（七・二二）三連勝幸運娘　爆笑王座作服（八・四五）俠艶小判鮫後篇
★ひかり座（六・五〇）荒野の番（七・五〇）裸者と死者（二十六日まで）
★聚楽館（六・五〇）マラカイボ（八・四〇）傷将軍（二十六日まで）
◇内郷◇
★燦映劇　夜六時三〇分　都会の怒号　赤ちゃん台風　俠艶小判鮫（二十七日まで）
★第一イワキ　夜六時一〇分　かんざし纏　裸の太陽　人肌牡丹（二十七日まで）
◇常磐市湯本◇
★湯本座　夜六時三〇分　鮫と小魚　地獄部隊を撃て　黄金の牙（二十八日まで）
★三函座　商工会議所大売出し招待映画会（二十九日まで）
★常磐座　夜六時三〇分　娘の中の娘　修羅八荒（二十七日まで）
★中劇　夜六時三〇分　若い川の流れ　ラブレター　紹唱（二十七日まで）
◇磐城市小名浜◇二十七日まで
★国際　すずかけの散歩道　芽ばえ　女性SOS
★東映　江鶴屋敷　娘の中の娘
★磐城座　血の岸壁　生行状記
★金星座　水戸珍遊記　凸川珍坊ちゃん　婚終点
★銀星座　草原の野獣　西部の渡り者

DPはタナカ

T.S.A
我社が誇る
緻密なる設計と強度計算・堅実な工作
☆一般鉄骨建築御相談下さい☆
鉄骨・産業機械・設計製作
株式　平工製作所　TEL・2284 2172
平市谷川瀬39丁26　会社

店員 貸倉 求む 急募

急募　市内在住者　20―50　委細面談　朝日新聞専売店　磐城市表町　電四二七番
貸倉　庫あり▽石造四十坪▽旧市内▽委細面談　姓名在社（一）
求む　▽事務所向住宅▽平市内又は近郊▽交通便、三部屋　道路脇　姓名在社（三）
急募　▽明朗なる女性六名▽昼定給五千円以上二万円　住込食事付▽委細お出で下さい　温泉旅館絹スタンド　北京亭まつ本　湯本温泉　電話一四五番

急募

▽バーテン　一名
▽女店員　五名
磐城市上明神町一九　清水屋の喫茶室

盃

陶器製が適します。金属製の盃や厚手のウイスキーグラスなどは、せっかくの味をこわすことがあるので、お避けになった方が賢明です。淡色でうす手の盃に、八分目位、お酒を満して清酒独得の色と香りと舌ざわりを充分お楽しみ下さい。
御家庭の晩酌に　稲乃露　をどうぞ!!

金なき時計

飛行中の旅客機に仕掛けられた恐るべき時限爆弾をめぐる戦慄と緊迫の異色スリラー巨篇……
ジェイムズ・メイソン　メトロスコープ
ロッド・スタイガー　主演
インガー・スティブンス
監督　アンドルー・L・ストーン
M・G・M映画
大映洋画・配給
戦火をこえて国境に燃え上る崇高な恋物語！
風は知らない
ダーク・ボガード　谷洋子主演
27日より　ひかり座

27▷2日
テクニラマ
テクニカラー
とびきりしゃれた
嬉しい　デラックスコメディ
この顔ぶれ
この嬉しさ
当代最高！
ダボ扱げて
ブ・ホープ
ルナンデル
エル・ケベーク
アニタ・エクバーグ
マーサ・スワイヤー
パリの休日
ナベ底景気をフッ飛ばす炊事当番の新入水兵!!
軍曹さんは暇がないの姉妹篇海軍版
アンデイ・グリフイス
エリン・オブライエン
フエリシア・ファー
水兵さんは暇がない
ワーナー笑いの大作登場！
聚楽館